



コンピュータウイルスとは

- ◇ コンピュータウイルスとは、コンピュータからコンピュータへと広がっていく悪意を持ったプログラムのことです。その動作が、人間に感染するウイルスと似ていることから、コンピュータウイルスと呼ばれています。



- ◇ ウイルスの多くは、「パソコンをこわす」などいたずらが目的のものですが、なかには、パソコンの個人情報盗み出したり、個人情報を手当たり次第にばら撒いたりするなど、大きな被害をもたらすものもあります。ウイルスにより個人情報が漏洩した事件は、マスコミ等でもよく取り上げられています。
- ◇ メール添付ファイルがウイルスに感染していることがあります。このファイルを開くと自分のパソコンがウイルスに感染してしまいます。このとき、ウイルスはメールの送信者を偽造するので、知りあいのメールになりすました、ウイルスのメールにだまされる危険があります。

子どもと、ウイルスの危険について話しておきましょう。特にインターネットやメールなど、他からファイルを持ち込む時は、注意させましょう。



Q コンピュータウイルスを防ぐ方法は？

A ウイルスの手口は、ますます巧妙化しています。ただ単に「気をつけていれば大丈夫」というわけにはいなくなっています。最低限、次の3つのことを守りましょう。

- ① パソコンにウイルス対策ソフトが入っていることは常識です。そして、それが常に最新のウイルスに対応できるように、最新の状態に保つようにします。
- ② ウイルスは、パソコンのOS (Windows など) の弱点を狙ってくるものがたくさんあります。パソコンのOSも、この弱点を修正した最新の状態に保つようにします (Windows アップデートなど)。
- ③ 他から持ち込むファイルには常にウイルスに感染している危険性があることを意識しておきましょう。インターネットからのダウンロード、メールの添付ファイル、フロッピーや USB メモリから持ち込むファイルなど、まずウイルス対策ソフトで検査するようにしましょう。